秋田県立ゆり支援学校　学校運営協議会

YCS【ゆりコミュニティ・スクール】通信

第２号　令和８年１０月２３日発行

第2回学校運営協議会　～熟議の様子をお伝えします～



９月２５日に第２回学校運営協議会が行われ、学校運営協議会委員のほか、福祉施設や行政・企業の方、卒業生、保護者、教職員等が参加しました。今年度は、高等部１年生が「『ゴールドビジョン』～心からわくわくするような未来を目指して～」と題して実践発表を行い、自分の思いや将来の夢を自分の言葉で伝えました。さらに熟議にも参加し、たくさんの方から意見やアドバイスをいただきました。地域の方が自分たちを応援してくれているということを実感した時間となりました。

御参加いただいた皆様、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

＜熟議のテーマ＞
地域と共につくる私たちの「未来へのスケッチ」
～ゆり支援の子どもたちの願いをもとに私たちができることは～

「ゴールドビジョン」を「心からこうなりたい！とワクワクする夢」ととらえ、これを達成するために高めたい力は何か、そのために頑張ることは何かということを学校と家庭の場面で考え、発表しました。発表の後に６グループに分かれ、熟議を行いました。た学校運営協議会委員の方をはじめ、多方面の関係機関の方々の中に発表生徒が一人ずつ入り、参加者から、それぞれの立場でたくさんの意見をいただきました。

６グループの熟議を四つのキーワードでまとめました。



【やる気！元気！健康第一！】
仕事をする上で、土台となるものは、健康であること。やる気も元気も自己管理ができているからこそのものです。

【コミュニケーション能力】
挨拶は基本中の基本。分からないことを人に聞いたり、困り事や助けてほしいことを周囲に伝えたりする力も大事。そして、自分の考えをしっかり伝えよう！

【目標をもつ！】
小さな目標でも OK！目標達成のために何を頑張るのか。見聞を広げることも大事。タブレット端末やパソコンスキルを高めて正しい情報や知識を得ることも大事。また、失敗しても大丈夫。そこからどうしたらよいかを考える。達成したら、また新たな目標設定へ！できないことだけでなく。できている良さに目を向ける発想の転換をして挑戦することも大事です。





【発信する力】
ＳＮＳの活用やコミュニティへの参加で同志や仲間を見つけよう。ＳＮＳには、否定的な意見も出ることの覚悟が必要だが、自分の作品を評価してもらう場にもなります。

講　評

【高野睦 CS マイスターより講評】



・高等部１年生の自分のなりたい姿や家庭生活について素直に自己開示し、様々なアドバイスを受け止めつつ、質問する姿が素晴らしい。参加者が、自身の経験やアドバイス、温かい言葉を贈り、熟議の雰囲気を盛り上げた。
・ゴールドビジョンを目指し相談を重ねて、具体化する取組が素晴らしい。熟議での様々な話を聞く「ゴールドタイム」を通して、生徒たちが参加者の多様な人生を吸収できた。これを今後につなげてほしい。
・今回の熟議は助言にとどまらず、参加者同士が互いに学び合える「ウィンウィン」の関係を築けている。熟議の中で得たものを職場等に持ち帰り、自分の立場でできることを行動に移すことで、地域とのつながりがさらに広がることが期待される。

【山田賢子　特別支援教育課指導主事より】
・コミュニティ・スクールは、「夢をかなえる仕組み」であると実感した。
・卒業生が、自身の経験をもとに後輩たちに温かいアドバイスを送っていた。参加した高等部１年生も先輩たちのように、地域の一員として後輩を支える存在になってほしい。学校と地域が手を取り合い、互いにウィンウィンの関係で発展することを期待する。

【沢村正志
南教育事務所社会教育アドバイザーより】
・今年度、新たに取り入れた町内会との清掃交流活動のように、今回の委員の意見が、来年度、具体的な形になってほしい。
・ゆり支援学校の教育目標の「元気　頑張る　思いやり」が、地域にも共有され広がっていくことを期待する。

生徒の感想・振り返り

＊自分のためになることを楽しく話し合えた。相手の話を最後まで聞き、自分からも話すことができた。
＊ゴールドビジョンに向かう「かぎ」が見つかった。
＊アドバイスが分かりやすかった。自分に足りない部分が分かり、それをめあてにして頑張りたい。
＊（自分の作品に対する）批判と向き合う心の強さも必要だと感じた。
＊聞きたいことがありすぎて、時間が足りなかった。もっとこのような時間があるとうれしい。



参加された方の感想

＊卒業後の目指す姿が明確で、考え方がしっかりしていて驚いた。
＊質問に自分の考えを話す姿に感心した。この姿は社会に出てからも必要なことなので、良い経験の場になったと感じた。
＊自分の思いを伝えることの大切さを教えていただいた。
＊様々な立場から多角的な視点での意見交換が有意義で。地域一体となった熟議だった。
＊生徒を地域全体で見守ることがとても重要なこと。今後も、様々な地域の方や保護者の方に参加してもらい、この会の趣旨を知ってほしい。

たくさんの貴重な御意見をいただきありがとうございました。子どもたちが地域で安心し生き生きと活躍できるよう、御意見を学校運営に反映させていただきます。

《お知らせ》　第３回学校運営協議会は令和９年２月１６日（火）１３：３０～１６：００です。